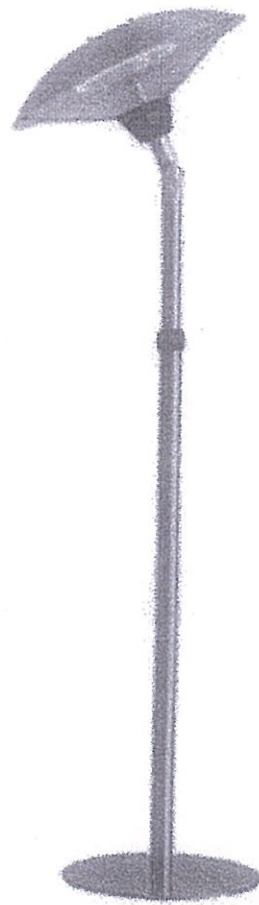


取扱説明書

200Vテーブル無タイプ





電気パラソルパティオヒーター









警告

この説明書の記載事項を守れない場合や誤った取り扱いをされた場合には、怪我や死または物的損害を引き起こしますので、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、じゅうぶんに理解してください。








この取扱説明書は、下記マークの示す内容にて説明いたしております。












 警告	怪我や死または物的損害を引き起こす可能性のある内容です。
 注意	障害や物的損害を引き起こす可能性のある内容です。
	絶対してはいけない内容です。
	絶対守らなければならない内容です。


電気工事について







-  この製品は単相交流200V仕様です。ご使用になる前に、法的資格を持つ電気工事士に工事を依頼してください。
-  単相・定格250V20A接地極付きコンセントを設置してください。
-  コンセントはD種接地工事をおこなってください。
-  単相200V20A以上の専用回路と漏電遮断機を設置してください。
-  電源プラグは、接地15A防水コードコネクターボディを使用してください。
-  動力用3相200Vはご使用なさないでください。

安全にご使用いただくために

-  組立が完成するまでは、決してヒーターに電源を入れないでください。
-  この製品は屋外・屋内どちらでもご使用いただけます。屋内でご使用されるときは開放的な十分広さのある部屋でご使用ください。
-  製品の周囲に引火性のもの（例えばカーテンや家具等）が有れば最低1メートル以上遠ざけてください。
-  プールや浴槽や洗い場の近くでご使用なさないでください。
-  換気のされない場所でのご使用はなさないでください。
-  ガス・ガソリン・灯油・塗料等、引火性の有る化学製品の有る場所では、ご使用なさないでください。
-  ヒーターのグリルカバー金網目の隙間には、どのような物も差し込まないでください。

-  ヒーターを移動させる時には必ず電源プラグをコンセントから抜いて、ヒーターが冷めたのを確認してからおこなってください。
-  ご使用中にヒーター放射部分に手を触れないでください。
-  周囲に小さな子供や動物がいる時には、じゅうぶん監視してください。決してその場から離れないでください。
-  取扱説明に従わない組み立てや、部品への改造は決してなさないでください。組立完成したヒーターの高さは1.8メートル以上でなければなりません。
-  この機器は動作中とても高温になり、電源を切った後も危険です。、触ることが出来る温度になるまで手を触れないでください。
-  カーテンや可燃性素材で閉切った部屋ではご使用なさないでください。燃え出して火事になる危険があります。
-  どのようなもので有っても製品を覆わないでください。電源を切った後の短い時間で有っても、燃え出す可能性が有ります。
-  製品に振動を与えたり、ぶついたりしないでください。故障の原因となります
-  ご使用中は製品を移動したり傾けたりしないでください。
-  修理は、資格のある専門の技術者または弊社へ直接ご依頼ください。
-  電源コードに損傷を確認した時は、資格のある電気工事士または弊社へ連絡し新しい電源コードにお取替え願います。

注意  この製品に使用されてる電源コードは、この製品専用のもので、決して他の製品に使用なさないでください。

-  もし子供や体に障害の有る人が使用する時には、必ず大人の監督の下でおこなってください。
-  この製品を布ドライヤーまたはタオルドライヤーとして使用なさないでください。
-  この製品をサウナヒーターとしてご使用なさないでください。
-  この製品の近くでペットを飼わないでください
-  この製品の水洗いはなさないでください。
-  濡れた手でこの製品を操作しないでください

200V テーブル無タイプ 電気パラソルパティオヒーターの組立方

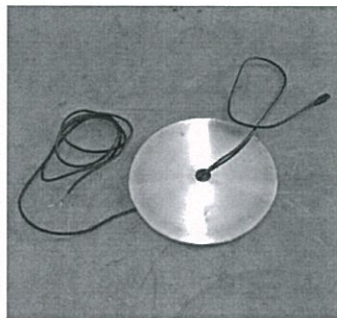
- 200V テーブル無タイプ電気パラソルパティオヒーターはお客さまに組立をして頂きます。
- 説明書の順番で組み立てて約10分で組み立てられます。

組立は必ず2人でおこなってください。

【部品名称】.....



【ゴールドヒーター本体】
(パラソル部分)



【ベース】



【トップチューブ】



【ボトムチューブ】



【備品は袋に入れてお届けします】



ネジ
(2本)

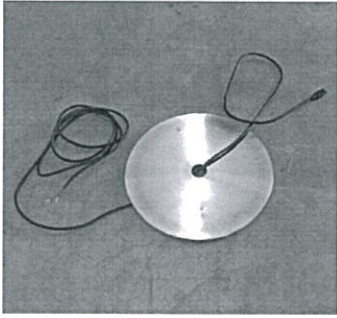


コードを留める
黒いカバー
(1個)



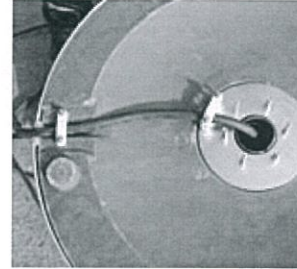
ドライバー
(1本)

① ベースを設置します。



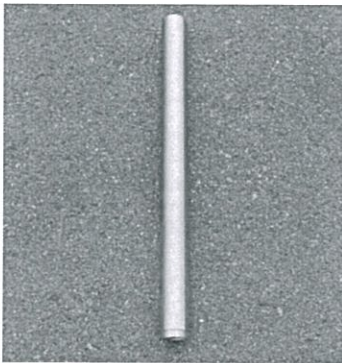
- ベースを箱から取り出し、置きます。

ベースにコードを通してお届けいたします。
コードはベースの裏で固定してありますので、
外さないようにお願いいたします。



【ベース裏でコードを留めている状態】

① ボトムチューブをベースに固定します。



-用意する部品-

- ボトムチューブ



- ボトムチューブに電源コードを通します。



- ボトムチューブとベースのネジ山を合わせて接合します。

② ボトムチューブとトップチューブを固定します。



-用意する部品-

- トップチューブ

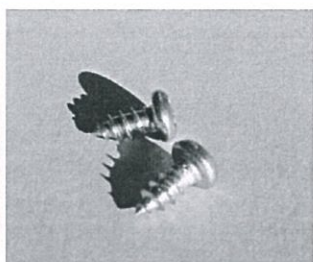


- トップチューブに電源コードを通します。



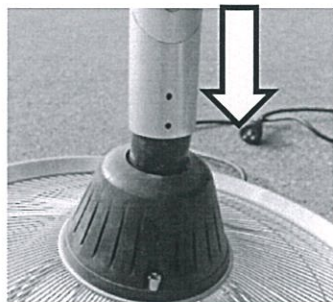
- ボトムチューブとトップチューブのねじ山を合わせて接合します。

③ ゴールドヒーター（パラソル部分）本体を固定します。



-用意する部品-

- ゴールドヒーター（パラソル部分）本体
- ネジ2個



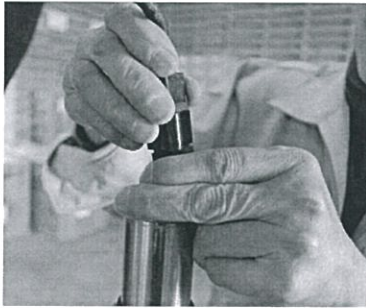
- ゴールドヒーター（パラソル部分）本体と可動部を接続します。

※この時、ネジ穴を揃えて差し込んでください。
（ネジ山の後ろに白い目印があります。）



- ネジでしっかりとめてください。

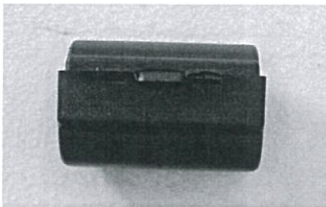
④ ゴールドヒーター（パラソル部分）本体とトップチューブを固定します。



- ゴールドヒーター（パラソル部分）本体のプラグとチューブを通った電源コードのソケットをしっかりと奥まで差し込んでください。

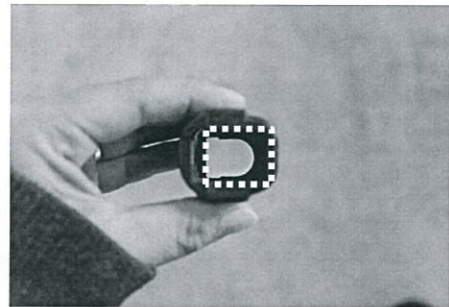


- 接合部分にカバーを付けます。
カバーは備品袋に入れてお届けしています。



コードの接合部分を留める黒いカバー

- カバーは長方形に穴が開いている方を上にし、ご使用ください。



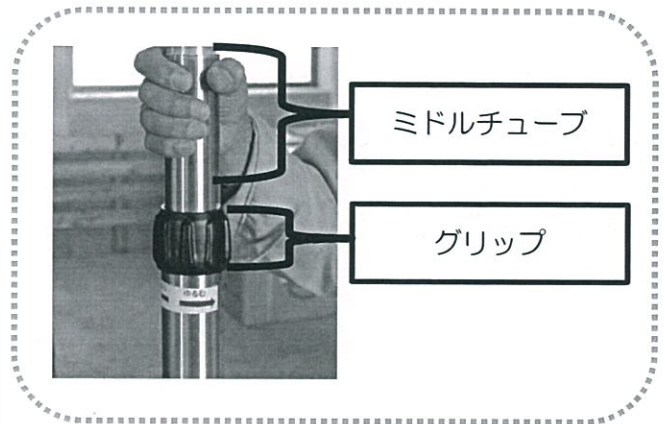
- ※この時、カバーが抜けやすい事を必ずご確認ください。



- カバーがついたら、トップチューブの中に入れてください。

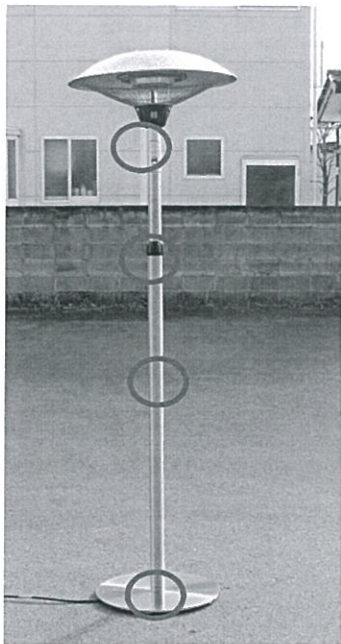


- グリップを回しながらトップチューブからミドルチューブを引き出します。



- ミドル部分を伸ばし、ゴールドヒーター（パラソル部分）本体のネジ山を合わせて接合してください。

ミドルチューブ部分を回してください。



- 最後に赤い枠の部分をもう一度締め直してください。（4箇所）

電源コードについて

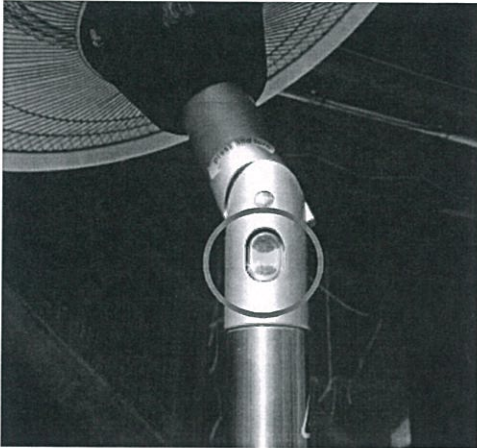
- 200V テーブル無タイプ電気パラソルパティオヒーターの消費電力は200V となります。



※コードの先のプラグは100Vのように企画が統一されておらず、200Vの場合は種類が多い為、弊社ではソケット部分を取り外し、右写真の様に丸い端子を付けた状態で出荷いたします。

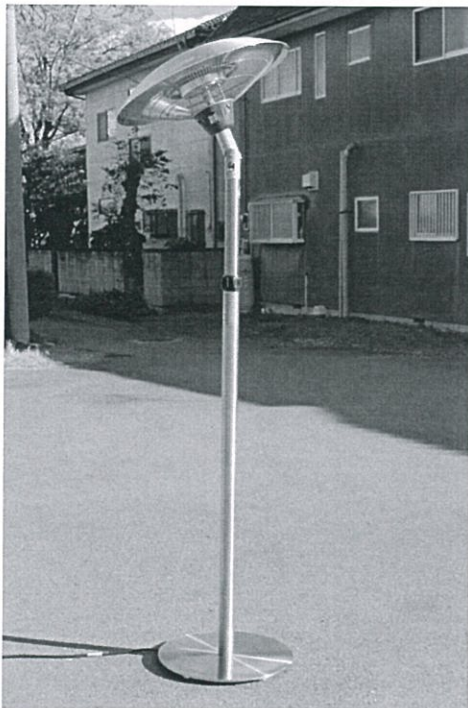
電気工事士さんに頼んでプラグを付けるか、200Vのブレーカーに直接つないでもらってください。

角度の調節の仕方



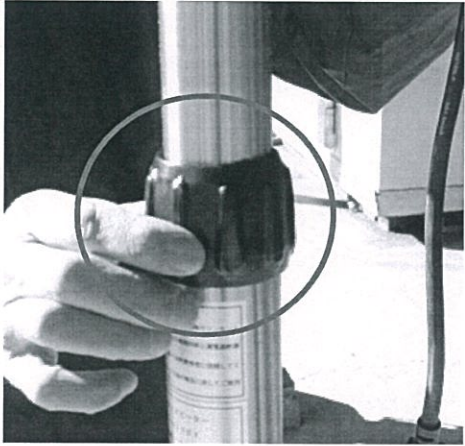
- ゴールドヒーター（パラソル）本体の下にあるボタンを押しながら左に傾けてください。

※ボタンを正面にし、左側のみの傾きとなります。



- 角度調節は約15°となります。

高さ調節の仕方



- トップチューブグリップを回し、お好きな高さで固定してください。



高さ180cmの状態。

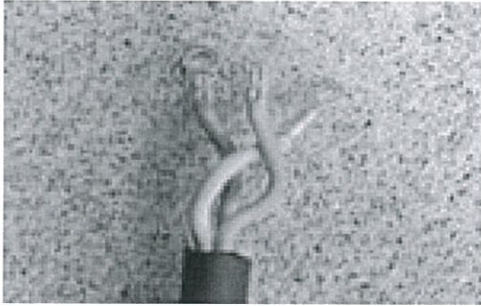


高さ210cmの状態。

- 高さ調節は180cm～210cmとなります。

電源コードについて

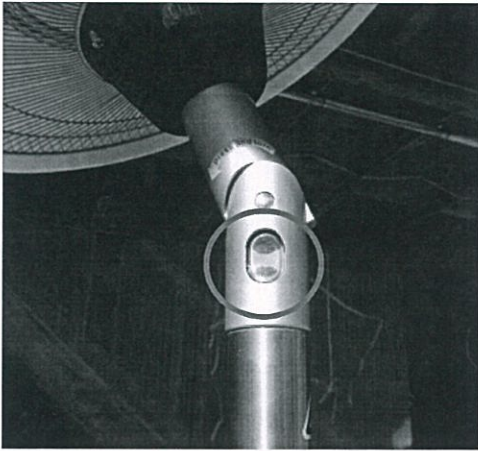
- 200V テーブル無タイプ電気パラソルパティオヒーターの消費電力は200V となります。



※コードの先のプラグは100Vのように企画が統一されておらず、200Vの場合は種類が多い為、弊社ではソケット部分を取り外し、右写真の様に丸い端子を付けた状態で出荷いたします。

電気工事士さんに頼んでプラグを付けるか、200Vのブレーカーに直接つないでもらってください。

角度の調節の仕方



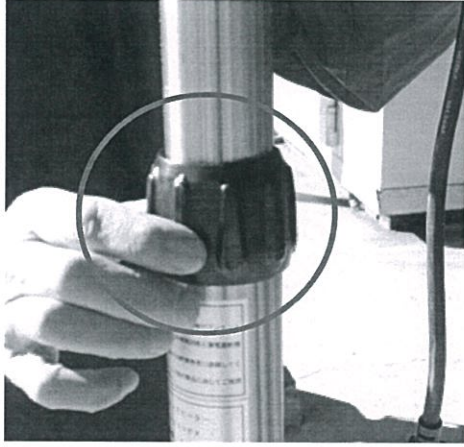
- ゴールドヒーター（パラソル）本体の下にあるボタンを押しながら左に傾けてください。

※ボタンを正面にし、左側のみの傾きとなります。



- 角度調節は約15℃となります。

高さ調節の仕方



- トップチューブグリップを回し、お好きな高さで固定してください。



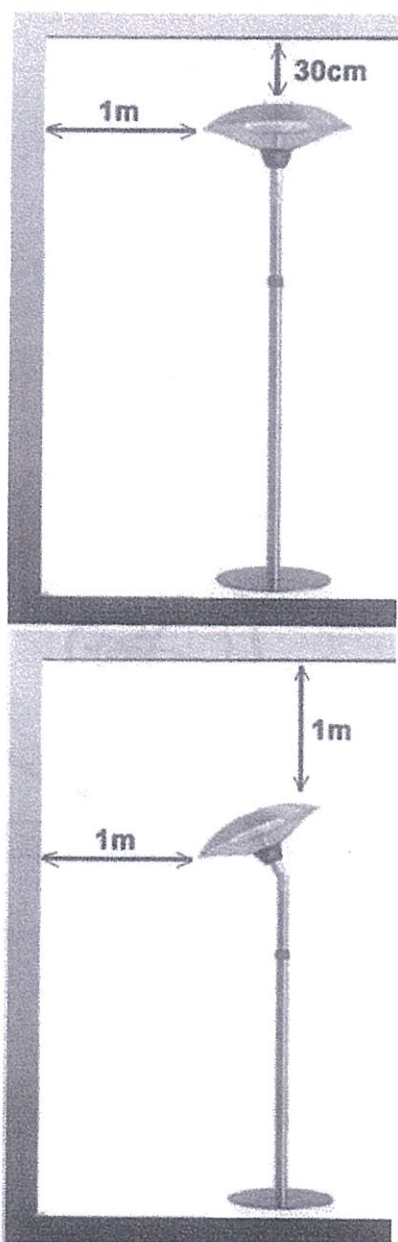
高さ180cmの状態。



高さ210cmの状態。

- 高さ調節は180cm～210cmとなります。

設置の仕方



- ❗ 必ず平らな場所に水平を保ち設置してください。
- ❗ 必ず乾いた場所へ設置してください。
- ⊘ この製品は防水規格IPX4となっていますが、雨の当たる場所でのご使用は決してなさないでください。
- ❗ 可燃性材質壁から最低1m以上の間隔を開けてください。
- ❗ 可燃性材質天井から最低30cm以上の間隔を開けてください。
- ❗ 放射体を可動させてご使用なさる場合には、可燃性材質天井から最低1m以上の間隔を開けてください。
- ❗ 放射体を可動させてご使用なさる場合には、最初の組み立て時に決定してください。ご使用中に角度を変えたり長さを調節なさないでください。
- ❗ 屋外や倒れる危険性のある場所でご使用される場合には、ベースに砂袋等を乗せて、安定性を強化させてご使用ください。

ご使用方法

一番上のゴールドヒーターのスイッチは、熱を3段階に切り替えます。

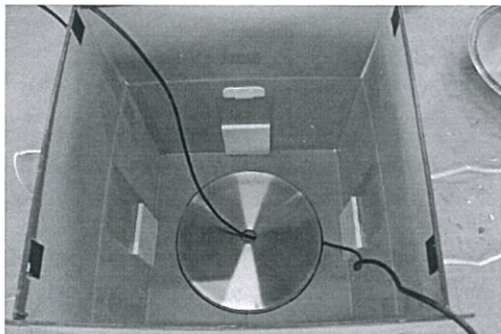
- (I) 900w (弱)
- (II) 1100W (中)
- (I + II) 2000W (強)

※電源を入れた最初の数分間、ダークポイント（ヒーターエレメントに発光しない部分）が現れる時がありますが、これは正常で、製品に異常を与えるものではありません。

❗ この製品をご使用なさない時には、必ず電源プラグを抜いてください。

200V テーブル無タイプ 電気パラソルパティオヒーターの梱包方法

① ベースをしまいます。

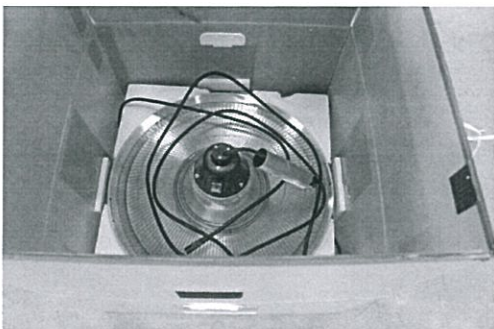


- ベースを入れてください。
- コードは外さず、画像のように隅に流してください。

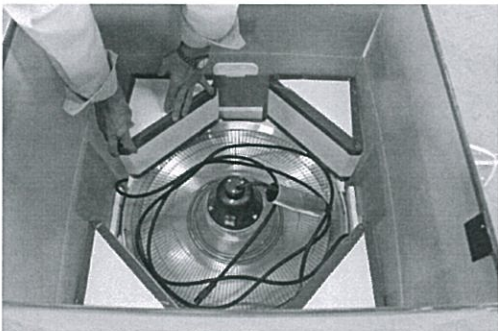


- (正方形の) 発泡スチロールを入れてください。

② ゴールドヒーター（パラソル部分）本体をしまいます。

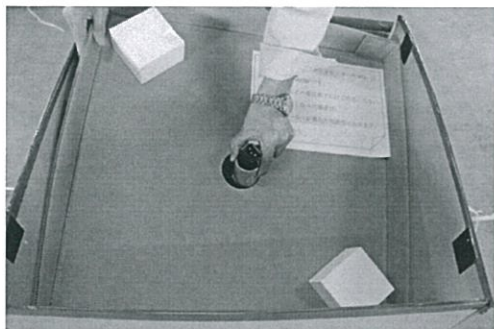


- ゴールドヒーター（パラソル部分）本体を入れてください。
- ゴールドヒーター（パラソル部分）本体についているネジをはずし、備品袋に入れてください。
- コードは左画像のように梱包をお願いします

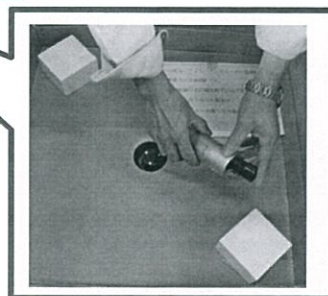


- 四隅に（三角形の）発泡スチロールを置いてください。

③ チューブ部分をしまいます。



- 板を上からかぶせます。
この時に中心に開いている穴から「ゴールドヒーター」の芯を必ず出してください。



- 「トップチューブ」と「ボトムチューブ」をしまってください。

④ 備品・取扱説明書をしまいます。



- 袋の中に備品をしまってください。

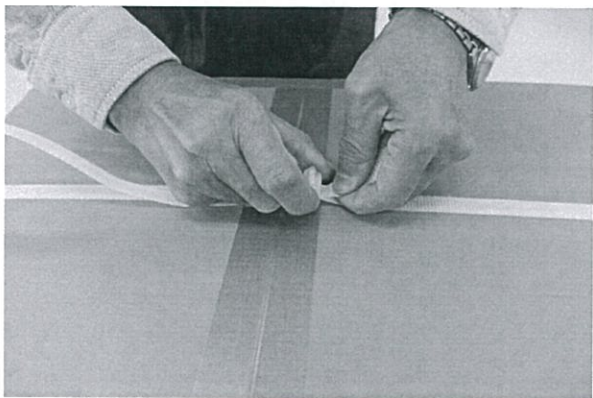
【ご返却頂く備品】

- ドライバー（1本）
- ネジ（2個）
- コードを留める為の黒いカバー（1個）



- 箱の中に取扱説明書と備品の入った袋をしまってください。

⑤ PPバンドでとめてください。



- 箱を閉め、2箇所PPバンドでとめてください。

PPバンドのとめ方の詳しい説明は次のページにてご確認ください。



- 箱に返却用の伝票を貼って梱包は完了となります。

梱包時PPバンドの使用方法

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



1本の足を輪の中に折りたたむ。

④



バンドを矢印の方向に引っ張る。

⑤



荷物に回したもう片方のバンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、しっかり締める。